

平成 28 年 10 月 17 日

研究公開用文書

研究名： 新規疾患マーカーの臨床的有用性評価に係る研究
研究の概要： 横浜市大と企業の産学連携で見いだされた「がん」の新規疾患マーカー候補の臨床評価を目的として、バイオバンク室に保管されている健常または疾患血液検体を用いた研究を実施します。本研究によって新規疾患マーカーの有用性が確認されて臨床応用されれば、疾患のよりの確な診断・治療・経過観察に貢献することが期待されます。本研究結果は臨床応用に向けた薬事申請または保険適用申請データとして使用される場合があります。
研究対象： 文書による同意のもと、横浜市立大学附属病院で悪性腫瘍の手術前の血液を採取された患者さま、並びに健康診断時に血液をご提供いただいた病院職員が対象者となります。
研究責任者： 所属：横浜市立大学 医学部 医学研究科 分子細胞生物学 教授 氏名：大野 茂男
研究実施期間： 研究機関の長が本試験を許可した日 ～ 平成 33 年 3 月 31 日
連絡先： 患者さんもしくはご家族の方等がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。拒否された場合も、患者さんにとって不利益になることは一切ございません。また、この研究のために患者さんの負担や危険が増えることはございません。 所属：横浜市立大学 先端医科学研究センター トランスレーショナルリサーチ推進室 氏名：芝田 渉 〒：236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9-P403 電話：045-787-2647